

商品名 ペマジール錠4.5mg 医薬品基本情報

薬効	4291 その他の抗悪性腫瘍用剤	一般名	ペミガチニブ錠
英名	Pemazyre	剤型	錠
薬価	25631.20	規格	4.5mg 1錠
メーカー	インサイト・バイオサイエンス	毒劇区分	(劇)

ペマジール錠4.5mgの効能・効果

がん化学療法後に増悪したFGFR2融合遺伝子陽性の治癒切除不能な胆道癌、FGFR1融合遺伝子陽性のリンパ性腫瘍、FGFR1融合遺伝子陽性の骨髄性腫瘍

ペマジール錠4.5mgの使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 重度腎機能障害、eGFRが30mL／min／1.73m ² 未満、中等度以上の肝機能障害、Child－Pugh分類B又はC	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ペマジール錠4.5mgの副作用等

1. 副作用、網膜剥離、血清リン濃度5.5mg／dL超～7mg／dL以下、血清リン濃度7mg／dL超～10mg／dL以下、血清リン濃度10mg／dL超、Grade3の副作用、Grade4の副作用	記載場所	用法・用量
	頻度	頻度不明
2. 網膜色素上皮剥離、網膜剥離、飛蚊症、視野欠損、光視症、視力低下	記載場所	重大な副作用
3. 高リン血症	記載場所	重大な副作用
4. 貧血、ドライアイ、睫毛乱生、角膜障害、結膜炎、霧視、下痢、口内炎、口内乾燥、悪心、便秘、腹痛、嘔吐、疲労、体重減少、末梢性浮腫、ALP増加、食欲減退、低リン血症、高カルシウム血症、ビタミンD減少、関節痛、四肢痛、筋肉痛、味覚障害、浮動性めまい、末梢性ニューロパチー、頭痛、鼻出血、鼻乾燥、脱毛症、爪障害、手掌・足底発赤知覚不全症候群、皮膚乾燥、発疹、爪囲炎、紅斑	記載場所	その他の副作用

5. 血小板数減少、白血球数減少、好中球数減少、血中クレアチニン増加、眼痛、羞明、腹部膨満、消化不良、胃食道逆流性疾患、嚥下障害、高ビリルビン血症、ALT増加、AST増加、トランスアミナーゼ上昇、爪真菌症、尿路感染、脱水、低ナトリウム血症、背部痛、筋痙縮、筋骨格痛、筋力低下、錯感覚、記憶障害、急性腎障害、排尿困難、口腔咽頭痛、呼吸困難、鼻閉、ざ瘡様皮膚炎、皮膚そう痒症、毛髪成長異常、陥入爪、皮膚潰瘍、血中副甲状腺ホルモン減少

記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満

6. 網膜剥離

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

7. 高リン血症

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

8. 胎仔骨格異常、骨端軟骨異形成、軟骨異形成、切歯異形成

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

ペマジール錠4.5mgの相互作用

1. 薬剤名等：強いCYP3A誘導剤

発現事象	本剤の有効性が減弱
理由・原因	これらの薬剤がCYP3Aを誘導することにより、本剤の血中濃度が低下

投与条件	-
指示	原則禁止

2. 薬剤名等：中程度のCYP3A誘導剤

発現事象	本剤の有効性が減弱
理由・原因	これらの薬剤がCYP3Aを誘導することにより、本剤の血中濃度が低下

投与条件	-
指示	原則禁止

3. 薬剤名等：強いCYP3A阻害剤

発現事象	本剤の副作用が増強
理由・原因	これらの薬剤がCYP3Aを阻害することにより、本剤の血中濃度が上昇

投与条件	-
指示	原則禁止

4. 薬剤名等：中程度のCYP3A阻害剤

発現事象	本剤の副作用が増強
理由・原因	これらの薬剤がCYP3Aを阻害することにより、本剤の血中濃度が上昇

投与条件	-
指示	原則禁止

5. 薬剤名等：抗悪性腫瘍剤

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.